

高2現場実習まとめ『広げる、挑戦する実習』～高等部の進路学習～

Q.そもそも、現場実習ってなに？職場体験のこと？

A.平たく言えば、「高等部卒業後の生活例として、起床から就寝まで（睡眠時間も含め）24時間単位で経験し、それが一定期間（高2は3～10日程度）できる学校行事」でしょうか。仕事ができる機会もありますが、それが6時間であっても1日の1/4に過ぎません。残り3/4はどうしているのか？も大事。

*実習を行うことが目的ではなく、実習のために準備から振り返りまでの一連の流れの中で、様々な成果と課題に気づき、今後に生かすことが現場実習のねらいです。

Q.高2は2回目だけど、去年とどう違うの？

A.各学年の主な目的は、高1「知る」→高2「**広げる、挑戦する**」→高3「決める」。去年の実習をふまえて、生徒一人ひとりの「豊かな（自分に合う）生活」について、本人・家庭・学校でイメージを共有したりすり合わせたりしながら、各自の見学先の中から目的をもって進めました。

Q.各実習先からいただいた主な成果は？

A.学校で見せている生徒一人ひとりの良さが、実習先でも見ることができました。（「こう関わると良い」「こうやると伝わる」等のやり方を、事前に実習先へ伝えたことも影響していると思います。）

*「実習だからちゃんとやる」ではなく、日々の積み重ねが大事。小学部や中学部であっても、「今が充実することで、未来につながっていく」「今取り組んでいることが、何につながっているのか？」という価値を抱いて行っているなら、立派な進路学習です。（例：規則正しい生活、人との関わり、身だしなみ、係活動やお手伝いのような役割を果たす活動などなど…。）



事業所情報

新築のお知らせをいただいた事業所を紹介します。

【ライラックの園(生活介護)】

- ・静岡市駿河区高松 2625 ※住所の変更はありません。
- ・旧事業所からスペースも拡充し、活動場所や食事場所が広く取れるようになりました。また、スロープを使用して屋上にも上られるようになり、いざという時の避難スペースになるとともに、活動場所としても活用されています。屋上からの富士山は絶景です。

【認定 NPO 法人生き生きネットワーク「にこにこ」(生活介護)】

- ・静岡市葵区安東 1-26-14 ※新築に伴い移転しました。
- ・床暖房や機械浴が導入され、より快適に過ごせるようになりました。県の檜材を使用した室内は香りもよく、リラックスできます。太陽光発電も導入し、災害停電時の一時避難生活ができるようにしました。

※今年度は小中高の記事をすべて掲載しています。他学部の記事も併せてご覧いただければ幸いです。